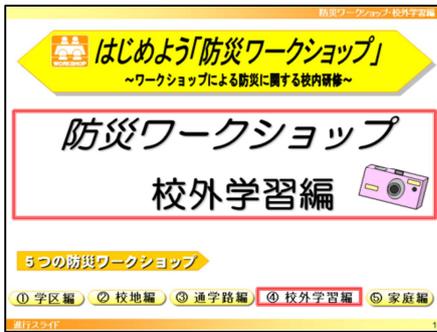


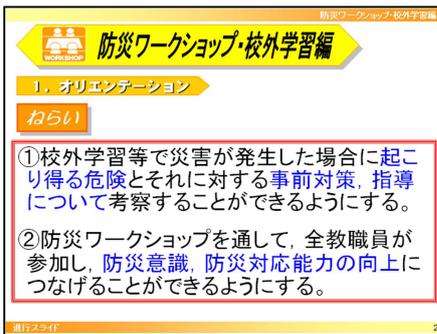
ス
ラ
イ
ド
1



進行要領例

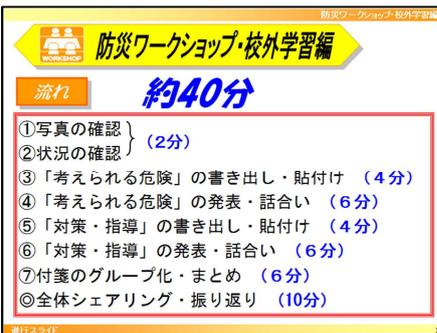
本日は5つある「防災ワークショップ」の一つ「防災ワークショップ・校外学習編」を行います。校外学習等で利用する施設、道路等の写真を用いて行います。まずは、ねらいと流れを確認しますので、ワークシートをご覧ください。

ス
ラ
イ
ド
2



「防災ワークショップ・校外学習編」のねらいは2つあります。
①校外学習等で災害が発生した場合に起こり得る危険 とそれに対する事前対策、指導について考察することができるようにする。
②防災ワークショップを通して、全教職員が参加し、防災意識、防災対応能力の向上につなげることができるようにする。
です。

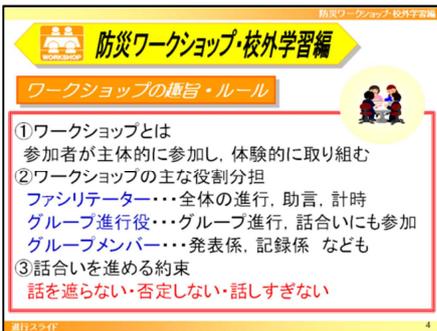
ス
ラ
イ
ド
3



本日の流れをご覧ください。「防災ワークショップ・校外学習編」は校外学習等で利用する施設・道路などの写真を用いて行います。時間は約40分です。ご協力よろしく申し上げます。

※各グループの進行役を確認し、「グループ進行表」を配布する。
(※必要に応じて、次のスライド「ワークショップの趣旨・ルール」を用いてワークショップについて説明する。)

ス
ラ
イ
ド
4



(※必要に応じて実施してください。)

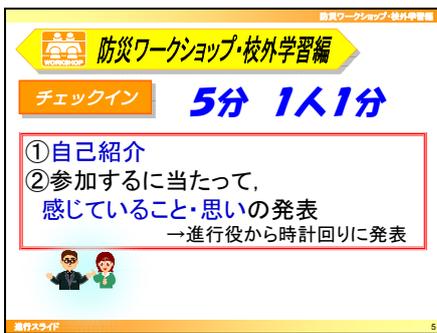
ワークショップの趣旨とルールを確認します。
ところでみなさんワークショップによる研修を受けたことがありますか？

ワークショップによる研修は、参加者が主体となって積極的に参加し、体験的に取り組むことができる研修です。互いにアイデアを出し合い、一人一人の参加意識が高まり、校内研修が活性化します。

主な役割分担は、ファシリテーター、グループ進行役、グループメンバーとなります。私は全体進行などを行うファシリテーターを務めます。

全員が話し合いに参加できる雰囲気を作るためにも「話を遮らない」「否定しない」「話しすぎない」の約束を守ってください。また、限られた時間内に実施するために活動を時間通りに区切って進めていきます。

ス
ラ
イ
ド
5



(※時間が無い場合は省略してください。)

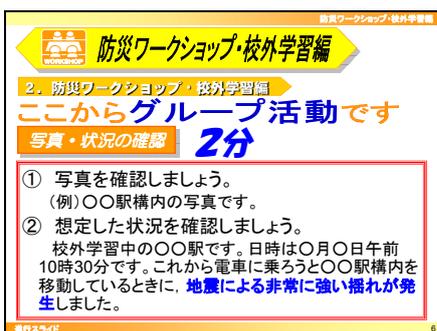
次に「チェックイン」を行います。「チェックイン」はワークショップの最初のステップです。アイスブレイクや自己紹介を通して雰囲気や自己紹介を通して雰囲気を和らげ、ワークショップの活動を活発にしようとするねらいがあります。

グループごと「簡単な自己紹介」と、「ワークショップに参加するに当たって、感じていることや思い」を1人1分で発表してもらいます。それではグループ進行役の方から時計回りに発表してください。では、どうぞ。

※ここから5分計時

時間です。やめてください。

ス
ラ
イ
ド
6



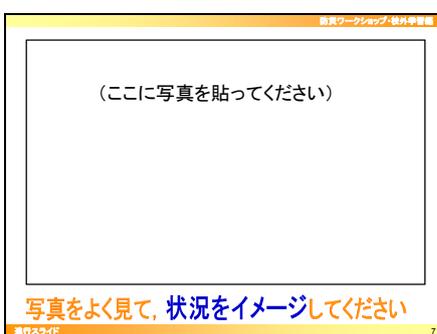
それでは、早速防災ワークショップを進めていきます。

ここからグループ活動となります。参加者はワークシートを活用しながら参加してください。私が時間や全体指示を行いますので、各グループ進行役の方はグループ進行表を参考に進行してください。ワークショップの趣旨である指定された時間で活動に取り組んでいけるようご協力をお願いします。

最初は写真の確認と、想定した状況の確認です。2分で行います。それではグループ活動となります。みなさん、始めてください。

※ここから2分間計時

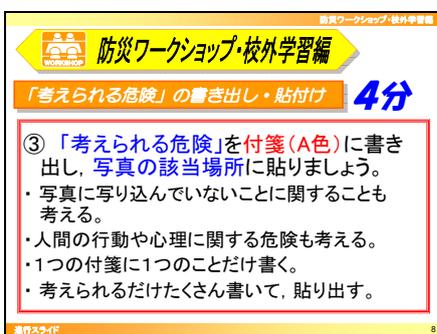
ス
ラ
イ
ド
7



時間です。写真を見て、状況をイメージできたでしょうか。揺れているその時に〇〇駅構内ではどのような危険が考えられるでしょうか。

それでは、次の活動に入ります。

ス
ラ
イ
ド
8



付箋(A色)に「考えられる危険」を書いて、写真の該当場所に貼ってください。

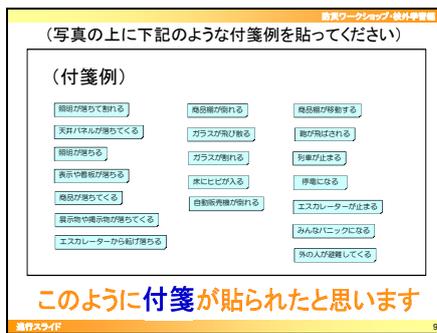
写真はあくまで考えるための視点であり、写真に写っていないことに関することでも考えてください。物理的な危険に限らず、人間の行動や心理に関する危険も考えてください。1枚の付箋に1つだけ書いてください。考えられるだけどんどん書いてください。

時間は4分です。それではグループで始めてください。

※ここから4分間計時

※3分で次のスライドに切り換える

ス
ラ
イ
ド
9



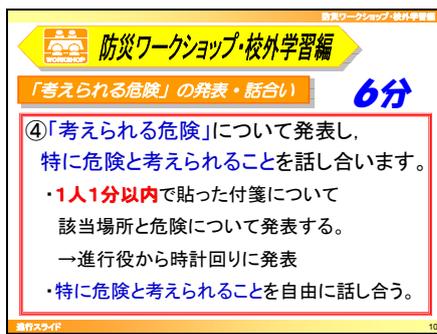
※3分でこちらのスライドに切り換える

残り1分です。

※4分経過

時間です。作業をやめてください。このスライドのように付箋が貼られたと思います。

ス
ラ
イ
ド
10



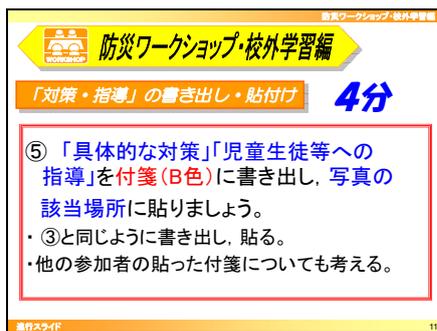
次の活動に入ります。それぞれ1人1分以内に、貼った付箋について、該当場所と考えられる危険について発表をしていきます。進行役から順番に時計回りで発表をお願いします。全員の発表が終わりましたら、「特に危険と考えられること」など自由に話し合ってください。

時間は6分です。では、どうぞ。

※ここから6分間計時

※5分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
11



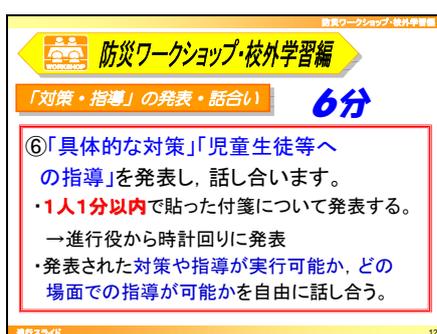
時間です、話し合いをやめてください。次の活動に入ります。今度は先ほどと違う付箋(B色)に、「具体的な対策」や「児童生徒等への指導」の2点について書いて、先ほどと同じように貼ってください。付箋の書き方は同じですが、他の参加者の貼った付箋についても考えてください。

時間は4分です。ではどうぞ。

※ここから4分間計時

※3分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
12



時間となりました。次の活動に入ります。「具体的な対策」「児童生徒等への指導」の2点について、発表し、話し合います。先ほどと同じ順番で、1人1分以内で発表をお願いします。全員の発表が終わりましたら、「発表してもらった対策や指導が実行可能か」、「どの場面での指導が可能か」など自由に話し合ってください。

時間は6分です。ではどうぞ。

※ここから6分間計時

※5分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
13

⑦「具体的な対策」「児童生徒等への指導」の付箋を模造紙にグループ化し、キーワードをまとめましょう。

模造紙のまとめ方(例)

「事前」 [] [] [] 「対策」 [] []

6分経ちましたので、話し合いをやめてください。それでは、次の活動に入ります。対策と指導を書いた付箋を模造紙にグループ化し、共通のキーワードでまとめます。時間は6分です。ではどうぞ。

※ここから6分計時

※5分経過後、残り1分です。

ス
ラ
イ
ド
14

①全体シェアリングをします。

- ・グループ進行役が写真、模造紙を用いてグループごと発表し合います。

②防災ワークショップの振り返り

- ・防災主任から

時間です。作業をやめてください。ここまでがグループ活動でした。グループ進行役の先生、ありがとうございました。

※ここから10分計時

続いて、防災ワークショップのまとめに入ります。最初にグループの意見を全体でシェアリングします。グループごとに写真と付箋をまとめた模造紙を用いて、出てきた意見や考えを発表してもらいます。時間は1グループ1分程度でお願いします。では、こちらのグループから発表をお願いします。

ありがとうございました。次のグループをお願いします。

(※時間に応じて質疑応答の時間)

最後に私からワークショップ全体を振り返っての感想や意見を述べます。**(※ファシリテーター進行表参照)**

ス
ラ
イ
ド
15

①参加して得たこと・学んだこと・感想などの発表

→進行役から時計回りに発表

(※チェックインを省略した場合は省略してください。)

最後に「チェックアウト」を行います。「チェックアウト」はワークショップの最後に学んだことを伝え合い、確認するねらいがあります。

グループごと、「ワークショップに参加して、得たこと、学んだこと、感想」を1人1分で発表してもらいます。それではグループ進行役の方から時計回りに発表してください。では、どうぞ。

※ここから5分計時

時間です。やめてください。